

G-202 取扱説明書

VNS GeoBox シリーズ

ローテーター（1 入力 1 出力）



G-202 の主な特長

- オリジナル映像の左右の縦回転表示が可能（ローテート）
- オリジナル映像の左右、上下、左右上下の反転表示が可能
- DVI-I(DVI-D、HDMI、VGA)の入力信号に対応
- HDCP 準拠（HDCP2.2 は未対応）
- 高性能スケーリング出力エンジン搭載
- オーバーラップ機能を搭載
- 最大5通りの入出力パターンを記憶し、それらパターンを呼出して表示が可能です。
- リモコン、ボタンスイッチ、**RS-232C** からの制御が可能です。
（オプションでネットワーク経由でも制御可能です）
- キーロック機能を搭載しています。

目次

1	〔同梱品〕.....	4
2	〔製品画像〕.....	5
2-1	フロントパネル.....	5
2-2	リアパネル.....	5
2-3	リモコン.....	6
3	設定方法について.....	7
3-1	OSD メニュー.....	7
3-2	RS-232C.....	7
4	〔Picture〕 カラープロパティの調整.....	7
5	〔Image Setup〕 アナログ RGB 入力信号の調整.....	8
5-1	〔Automatic〕 オート調整.....	8
5-2	〔Manual〕 クロックや位相ズレを調整.....	8
5-3	〔Horizontal Positon〕 水平位置を手動調整.....	8
5-4	〔Vertical Position〕 垂直位置を手動調整.....	8
6	〔Image Properties〕 イメージプロパティ設定.....	8
6-1	〔Color〕 色温度/RGB カラー設定.....	8
6-2	〔Input Signal〕 入力切替.....	9
6-3	〔Scaling〕 スケーリング.....	9
6-4	〔Output Mode〕 出力解像度の設定.....	10
6-5	〔PIP setting〕 ピクチャーインピクチャーの設定.....	10
6-6	〔Orientation〕 映像回転（ローテート）.....	11
7	〔Video Wall〕 ビデオウォール設定.....	11
7-1	〔Zoom〕 ズーム.....	11
7-2	〔Pan〕 表示エリアの指定.....	12
7-3	〔Overlap〕 オーバーラップ（ベゼル補正）.....	13
8	〔3D Properties〕 3D 表示設定.....	13
8-1	〔Input Format〕.....	13
8-2	〔Output Format〕.....	13
8-3	〔1080p 24Hz Output〕.....	13
8-4	〔Identify〕.....	13
9	〔Anyplace〕 映像補正.....	14
9-1	〔Keystone〕 キーストーン補正.....	14
9-2	〔Rotation〕 映像回転.....	15
9-3	〔4 Conrner〕 4 点補正.....	16

9-4 [Edge Blend] エッジブレンディング	16
9-5 [Warp] 幾何学補正	17
9-6 [Edge Mask] エッジマスク	20
1 0 [Options] オプション設定	21
1 0-1 [Information] ステータス確認	21
1 0-2 [Language] 言語選択	21
1 0-3 [Reset] リセット	21
1 0-4 [Accessibility] ボタン反応速度、メニューアウト設定	22
1 0-5 [Setting] プロファイル保存・呼出、RS-232C 設定	22
1 1 [RS-232C 制御]	25
1 1-1 ホストとの接続について	25
1 1-2 コマンド配列について	25
1 1-3 コマンド一覧	26
1 2 [製品仕様]	33

1 [同梱品]

・ G-202 本体	1 台
・ 電源コード	1 本
・ ネジ式ロック機構 AC アダプター (DC12V、3A)	1 個
・ リモコン	1 個
・ 単 4 電池	2 個
・ 取扱説明書 兼 アフターサービス規定書 (本書)	1 枚

※同梱の電源コードは本機専用です。他の電気機器では使用できません。

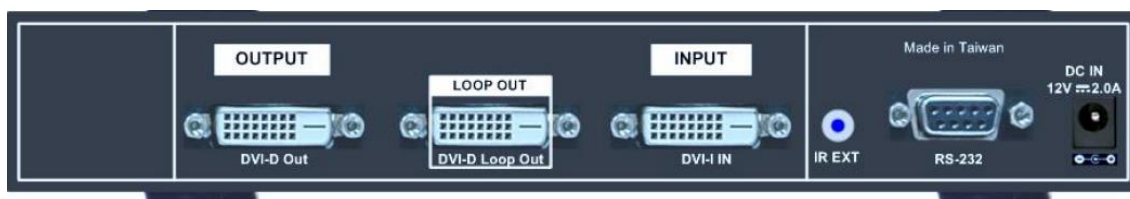
2 [製品画像]

2-1 フロントパネル



- | | |
|--|--------------------------------------|
| ①. 電源 ON/OFF スイッチ | ⑦ 上選択 (OSD メニュー時)、
入力解像度選択ボタン |
| ②. 3.5mm ステレオ音声出力端子 | ⑧ 下選択 (OSD メニュー時)、
出力解像度選択ボタン |
| ③. 3.5mm ステレオ音声入力端子
(VGA 映像信号入力時のみエンベッ
ド可) | ⑨ 左選択 (OSD メニュー時)、
ワープ設定呼び出しボタン |
| ④. IR 受光部 | ⑩ 右選択 (OSD メニュー時)
コーナー補正設定呼び出しボタン |
| ⑤. OSD メニュー表示ボタン | ⑪ パワーLED |
| ⑥. 各種決定ボタン(OSD メニュー時) | ⑫ EXIT ボタン |
| | ⑬ グリッドパターン表示呼出ボタン |

2-2 リアパネル



- | | |
|---|--------------|
| ① DVI-D 出力端子 | ④ DVI-I 入力端子 |
| ② DVI-D ループアウト出力端子
(DVI-D or HDMI 信号入力時のみ連動) | ⑤ IR 端子 |
| ③ DVI-I 入力端子
(DVI-D、HDMI、VGA 入力対応) | ⑥ RS-232C 端子 |
| | ⑦ 電源ジャック |

2-3 リモコン



入力信号、出力解像度のスイッチがワンタッチで行えます。

Menu ボタンを押すことで OSD がポップアップし、各種設定が行えます。

3 設定方法について

本機では、フロントパネルのボタン・OSD メニュー・RS-232C から各種設定が行えます。

3-1 OSD メニュー

OSD メニューは、IR リモコンまたはフロントパネルの **Menu** ボタンを押すと表示します。
設定詳細については、次項 4～10 をご参照ください。

3-1-1 OSD ロック/ロック解除方法

IR リモコンまたはフロントパネルの[MENU]ボタンを 12 秒間の押下で、OSD をロックすることができます。

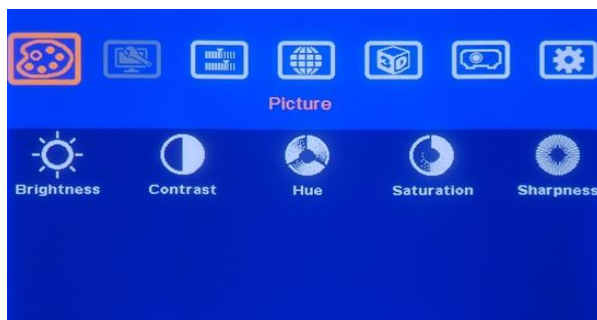
OSD ロックの状態では、IR リモコンまたはフロントパネルの[MENU]ボタンを 12 秒間の押下で OSD ロックを解除することができます。

3-2 RS-232C

設定詳細は、項目 11 の「RS-232C 制御」をご参照ください。

4 [Picture] カラープロパティの調整

表示機器全体のカラープロパティを調整できます。



[Brightness]	明るさ
[Contrast]	コントラスト
[Hue]	色調
[Saturation]	彩度
[Sharpness]	シャープネス

※色調、彩度、シャープネスは RS-232C 経由のみ実行可能。

5 [Image Setup] アナログ RGB 入力信号の調整

本機能は、アナログ RGB 信号入力時のみ有効です。



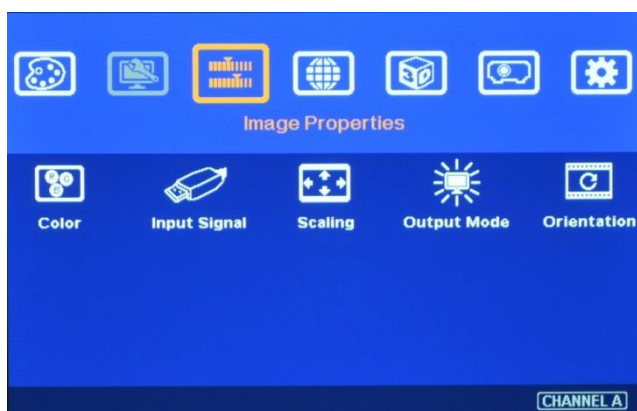
5-1 [Automatic] オート調整

5-2 [Manual] クロックや位相ズレを調整

5-3 [Horizontal Position] 水平位置を手動調整

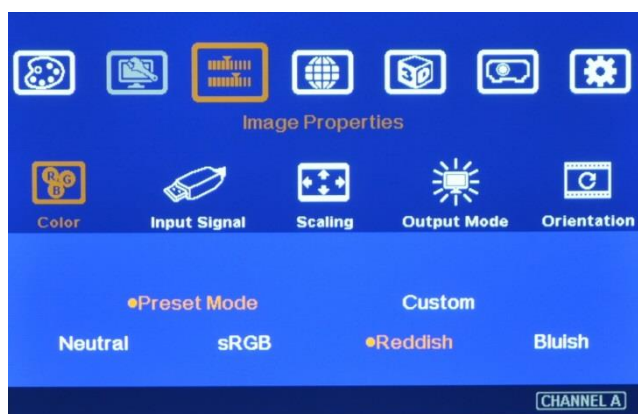
5-4 [Vertical Position] 垂直位置を手動調整

6 [Image Properties] イメージプロパティ設定



6-1 [Color] 色温度/RGB カラー設定

色温度の設定や RGB 個々のカラー設定が行えます。

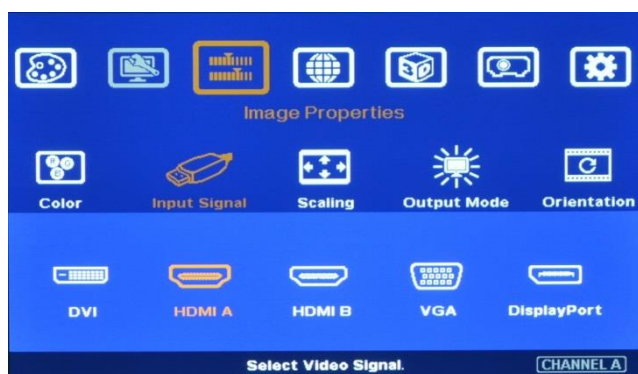


カスタム選択時



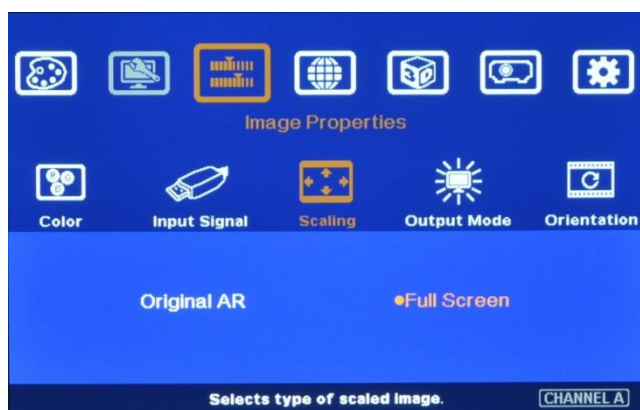
6-2 [Input Signal] 入力切替

入力端子の選択が行えます。



6-3 [Scaling] スケーリング

ディスプレイのアスペクト比をあわせます。



[Full Screen]全画面表示

[Original AR]オリジナル映像ソースのアスペクト比を保ったまま表示

6-4 [Output Mode] 出力解像度の設定

以下の出力解像度から選択可能。

解像度	リフレッシュレート
720 x 480	60Hz
800×600	60Hz
1024×768	60Hz
1280×720	60Hz
1360×768	60Hz
1280×800	60Hz
1280×1024	60Hz
1400×1050	60Hz
1600×1200	60Hz
1920×1080	60Hz
1920×1200	60Hz

6-5 [PIP setting] ピクチャーインピクチャーの設定

DVI-D と DVI-A の入力信号を PIP（ピクチャーインピクチャー）設定することはできませんが、別途分岐ケーブルが必要となります。

分岐ケーブルを併用した場合、動作保証外です。

6-6 [Orientation] 映像回転（ローテート）

映像ソースの回転、反転の設定が行えます。



※ 90°or 270°回転表示する場合、プログレッシブ解像度(720p,1080p)で出力してください。

7 [Video Wall] ビデオウォール設定

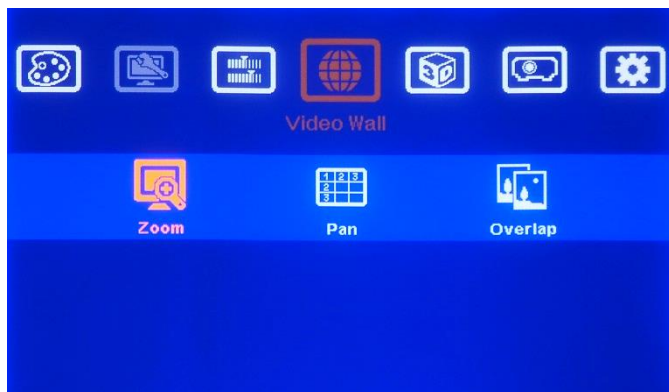
入力ソースを分割表示ができるビデオウォール機能です。

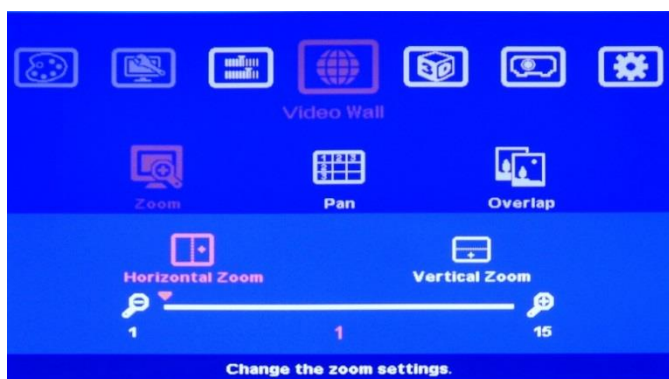
表示機器 1 台に対して本機 1 台が必要です。また、表示機器の台数に合わせた映像分配器も別途必要になります。

最大 15×15 面の設定が可能です。

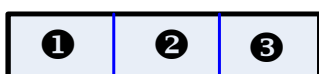
7-1 [Zoom] ズーム

最終的なビデオウォールの面数を決定します。



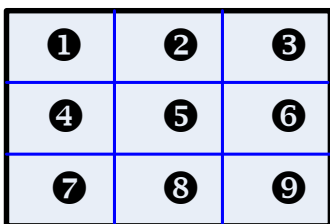


例 1



例 1：横 3 台、縦 1 台のビデオウォール表示をする場合
Horizontal Zoom=3, Vertical zoom=1 に設定します。

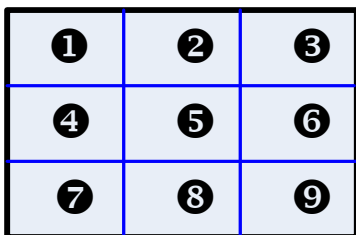
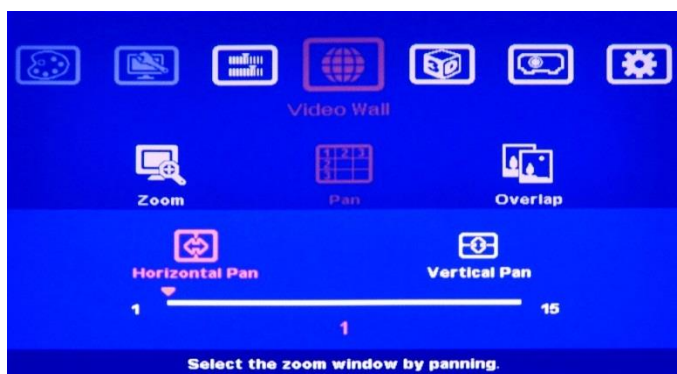
例 2



例 2：横 3 台、縦 3 台のビデオウォール表示をする場合
Horizontal Zoom=3, Vertical zoom=3 に設定します。

7-2 [Pan] 表示エリアの指定

表示するエリアを指定します。

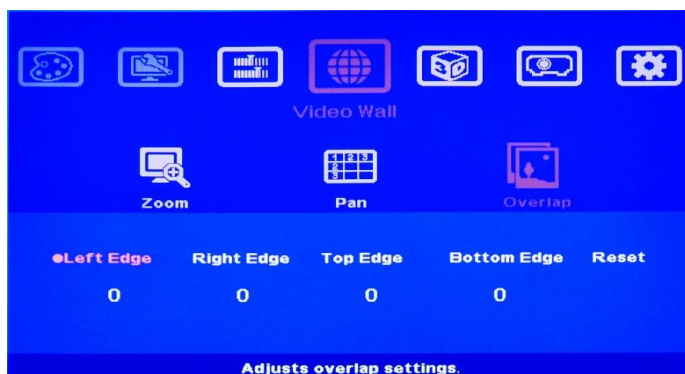


③に位置するソース画像を表示させたい場合
Horizontal Pan = 3, Vertical Pan = 1 に設定します。

⑥に位置するソース画像を表示させたい場合
Horizontal Pan = 3, Vertical Pan = 2 に設定します。

7-3 [Overlap] オーバーラップ（ベゼル補正）

ピクセル単位でベゼル補正が行えます。



8 [3D Properties] 3D 表示設定

3D 表示設定は、接続環境（3D フォーマット、表示機器側の方式など）によって設定方法が様々ですので、ご検討の方は個別にご相談ください。

8-1 [Input Format]

入力ソースに適した 3D フォーマットを選択してください。

[Automatic] フレームパッキングなどの標準的な 3D フォーマット

[Side-By-Side] サイドバイサイド

[Top-Bottom] トップアンドボトム

8-2 [Output Format]

左右のフレームを設定してください。

[Left Eye Frame] 左目

[Right Eye Frame] 右目

8-3 [1080p 24Hz Output]

入力ソース及び接続するプロジェクターが 1080/24p 対応の場合、[Enable]を選択してください。

[Enable] 設定を有効にします。

[Disable] 設定を無効にします。

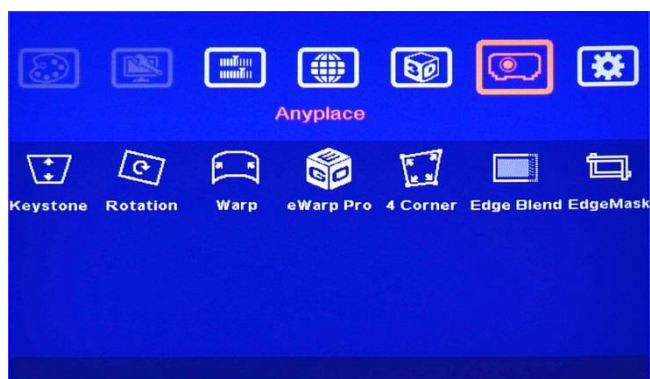
8-4 [Identify]

左右をチェックする際に実行します。

左側の出力信号の場合、L と表示されます。

右側の出力信号の場合、R と表示されます。

9 [Anyplace] 映像補正



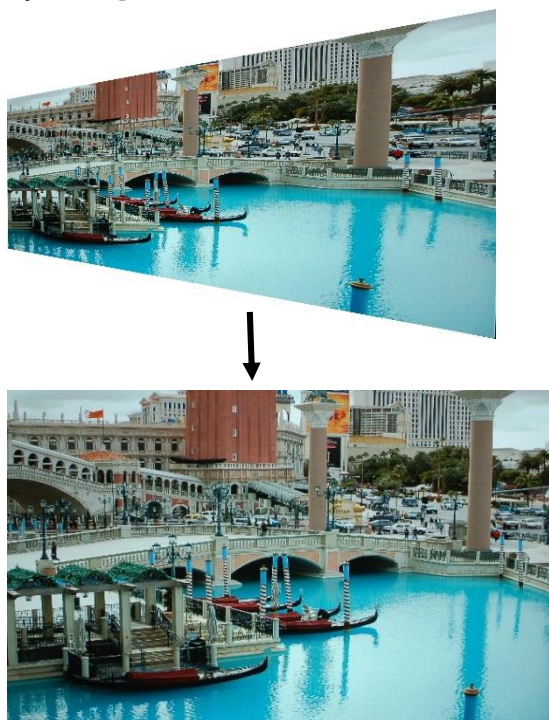
本機では、キーストーン、4点補正、幾何学補正、エッジブレンディング設定が行えます。

■留意点

[Warp]設定値が有効の場合、[Keystone] と[Rotation]の設定値は反映されません。

[4 Corner], [Edge Mask] の設定値は同時に反映されます。

9-1 [Keystone] キーストーン補正





[Keystone]設定値が有効の場合、[Rotation], [Warp] の設定値は反映されません。

9 - 1 - 1 [Horizontal]

横方向の不等角投影によるゆがみ画像を補正します。

9 - 1 - 2 [Vertical]

縦方向の不等角投影によるゆがみ画像を補正します。

9 - 1 - 3 [Pin-Barrel]

簡易的な幾何学補正が行えます。

9 - 1 - 4 [Lens Shift]

Bottom : 画像の下側を軸として補正します。

Center : 画像の中央を軸として補正します。

Top : 画像の上側を軸として補正します。

9 - 2 [Rotation] 映像回転

プロジェクターとスクリーン間のアライメント調整が行えます。



[Rotation]設定値が有効の場合、[Pin-Barrel] 設定値も有効です。

但し、[Anyplace]内の他の機能は無効になります。

9 - 2 - 1 [Rotation Angle]

回転角度は最大 $\pm 12^\circ$

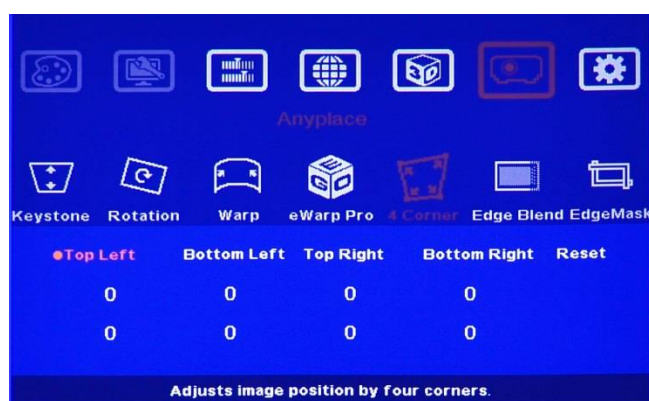
9-2-2 [Pin-Barrel]

簡易的な幾何学補正が行えます。

9-3 [4 Corner] 4点補正

画面の四隅を個別に調整することで、より柔軟な設置環境を実現できます

OSDメニュー、プロントパネル、リモコンの [4 CORN] ボタンのいずれかの方法で調整できます。



- 水平は ± 150 ピクセル、垂直は ± 100 ピクセル
 ※[Warp]>[Shift]の [Edge] カーブと [Center]カーブ調整機能を併用することで、調整幅を増やすことができます。

9-4 [Edge Blend] エッジブレンディング

9-4-1 [Edge]エッジ

9-4-2 [Gamma]ガンマ補正

9-4-3 [Gain]ゲイン

9-4-4 [Offset]オフセット

9-4-5 [Shift]シフト

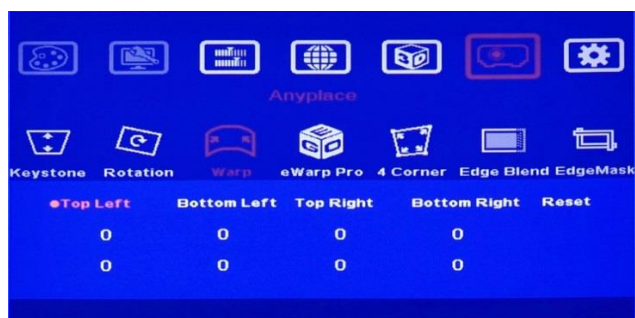
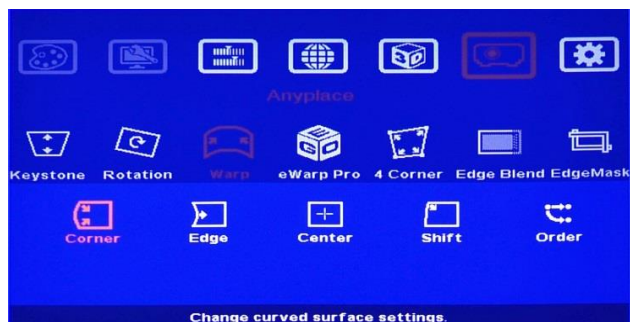
9-5 [Warp] 幾何学補正

歪み、球面に対して補正できます。

※[Warp]設定値が有効の場合 [Keystone] [Rotation] [4 Corner] 機能は無効になります。

9-5-1 [Corner]

各コーナーのカーブ調整ができます。

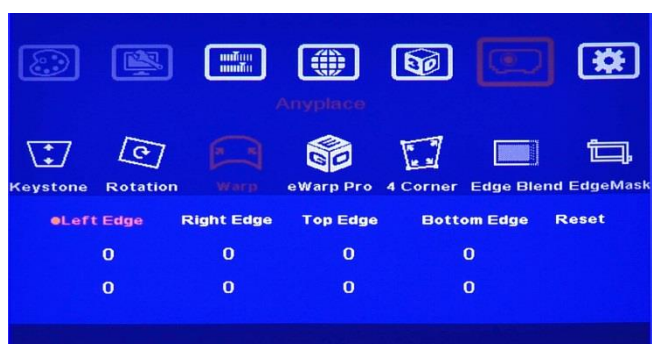


[Corner]機能を使った場合のサンプル画像



9-5-2 [Center]

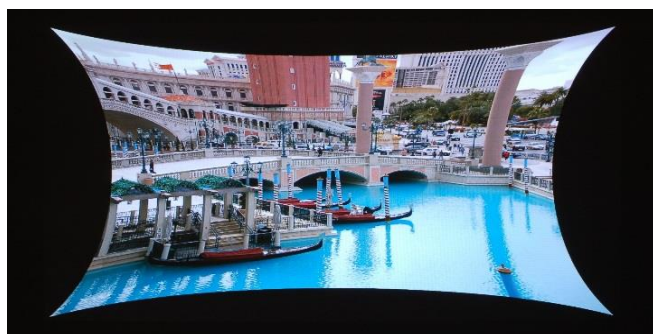
入力ソース画像の各エッジのカーブを独立して調整できます。



[Top]と[Bottom]エッジ調整後のサンプル画像です。



[Top],[Bottom],[Left],[Right]全てのエッジ調整後のサンプル画像です。



9-5-3 [Edge]

画像の中央を軸として非対称に湾曲させることができます。



[Corner] と [Edge] のカーブ調整機能が有効時は、[Center]カーブ調整機能も有効です。



9-5-4 [Shift]

画像のコーナーを調整する機能です。

※[4 Corner] 設定値は同時には反映されません。



9-5-5 [Order]

[Shift First]または [Curved First] のいずれかを選択できます。

- ◆ ソース側から画像の歪み補正が行われる場合、[Curved First]を選択してください。
- ◆ 標準的な投影画の場合、[Shift First] を選択してください。（初期設定値）



9-6 [Edge Mask] エッジマスク

エッジ部分の画像を非表示する機能です。

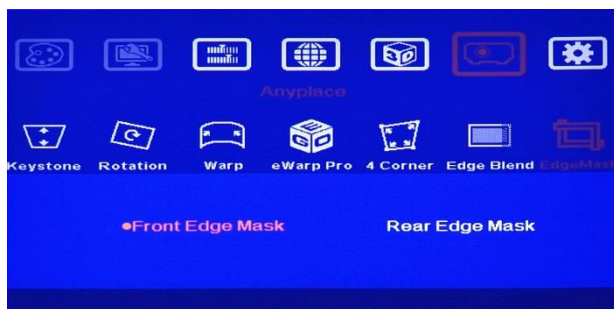
左右上下の各方向に対してそれぞれ 250 ピクセル単位でエッジマスクを実行できます。

9-6-1 [Front Edge Mask]

ワイプ補正前の画像に対して実行します。

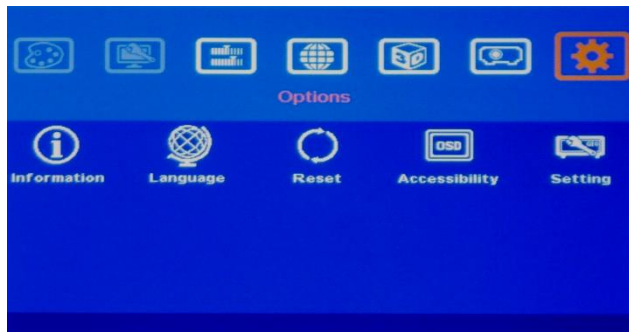
9-6-2 [Rear Edge Mask]

ワイプ補正後の画像に対して実行します。



1 0 [Options] オプション設定

各種設定が行えます。



1 0-1 [Information] ステータス確認

出力解像度、入力解像度、モデル名とマイクロコードのバージョンを確認できます。



1 0-2 [Language] 言語選択

言語選択できます。初期設定は英語です。

1 0-3 [Reset] リセット

1 0-3-1 [Reset All]

本機をリセットします。(工場出荷時状態)

※但し、[Profile] で設定した情報は残ります。

1 0-3-2 [Video Wall]

ビデオウォール設定値のみに対してリセットします。

1 0-3-3 [Anyplace]

[Anyplace] での設定値のみに対してリセットします。

1 0-4 [Accessibility] ボタン反応速度、メニューアウト設定

1 0-4-1 [Button Repeat Rate]

OSD ボタン応答の設定

[Off] 数値の設定時、OSD 操作ボタンを押した時だけ応答します。

[Default] 数値の設定時、OSD 操作ボタンを押し続けると徐々に応答速度が上がります。

[Slow] 数値の設定時、OSD 操作ボタンを押し続けると[Default]よりゆっくりと応答速度が上がります。

1 0-4-2 [Menu Time out]

OSD メニュー表示タイムアウト設定

OSD 操作が行われない時点から設定した時間が経過すると OSD メニューは消えます。

(初期設定値は、30 秒)

[Off]設定時は、次の OSD 操作が行われるまで OSD メニューは表示され続けます。

1 0-4-3 [Logo Time Out]

起動時の GeoBox ロゴ表示のタイムアウト設定

本機の起動時に GeoBox ロゴが設定した時間が経過するまで表示されます。

設定を OFF にすることでロゴを非表示にすることも可能です。

1 0-5 [Setting] プロファイル保存・呼出、RS-232C 設定

1 0-5-1 [Mute]

オーディオ ON/OFF 設定。[Mute Off] はオーディオ出力が有効。.

[Mute On] はオーディオ出力が無効。

1 0-5-2 [Frame Lock]

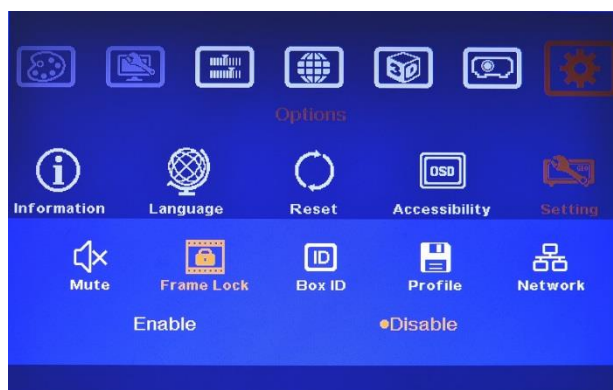
入力と出力のフレーム同期を保証します。

複数の GeoBox をカスケード接続した場合に効果的です。

但し、入力タイミングや映像ソースの変更時、GeoBox に接続した表示機器が入力ソースの再認識を行うため、一時的に無表示になりフレーム同期をしません。

Frame lock を[Disable]に設定することで、入力タイミングや映像ソースの変更時でも GeoBox は出力し続け、一時的な無表示を回避します。

複数のプロジェクターを使用し 3D 表示する場合、Frame Lock を[Enable]設定にすることを推奨します。



1 0-5-3 [Box ID]

本機の ID の割当を 1～99 まで選択可能。

※ID10～99 は、RS-232C からのみ制御可能。

1 0-5-4 [Profile]

プロファイル設定を保存と呼出しができます。

入力信号や出力解像度の設定した最大 5 パターンを記憶し、それぞれのパターンを呼出すことができます。

パターンの呼出はリモコンまたは RS-232C 経由で実行します。(オプションでイーサネット経由も可)

1 0-5-5 [Network]

RS-232C やネットワーク経由で入力のスイッチング、プロファイル設定のパターンの保存や呼出、各種設定ができます。

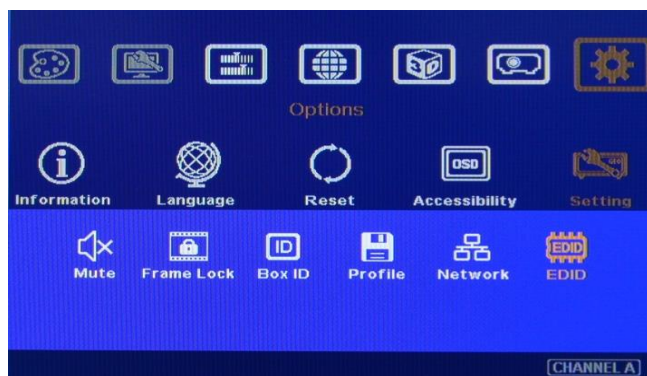
RS-232C プロトコルについては、11[RS-232C 制御]をご参照ください。

※ネットワーク経由の対応モデルは、オプションです。

1 0-5-6 [EDID]

ソース機器から任意の解像度を正しく出力できるようにするための設定です。

ソース機器に認識させたい EDID (解像度、リフレッシュレート) を選択してください。





※ソース機器の GPU 仕様や機能制限がある場合、設定した EDID が反映されないことがあります。その場合、ソース機器側の解像度設定で任意の解像度を選択してください。

1 1 [RS-232C 制御]

本機の RS-232C プロトコルは、ASC II コマンドを採用しています。

1 1-1 ホストとの接続について

本機とホストは、クロス結線の RS-232C ケーブルで接続します。

ポートは、以下の通り設定してください。

通信速度	115200bps
パリティチェック	None
データビット	8
ストップビット	1
フロー制御	None

1 1-2 コマンド配列について

1 1-2-1 [コード]

コマンド配列は、以下 6 種類のコードを組み合わせになります。

コマンド=<ヘッダー><デバイス ID><ファンクション><引き数><バリュー><エンド>

コード	コマンド	備考
ヘッダーコード	S	アクションを実行する start の”S”を示します
デバイス ID コード	00~99	本機に登録した ID。 初期設定値は「00」
ファンクションコード	3 文字の英数字	
引き数(アークギュメント)コード	‘+’ & ‘-’	
バリューコード	000~999	
エンドコード	<CR><LF>	

1 1-2-2 [コマンド入力例]

例1: ID00の本機に対して、水平キーストーン補正 10°を実行する場合

ASCII: S00HKT+010<CR><LF>
HEX: 53 30 30 48 4B 54 2B 30 31 30 0D 0A

例2: ID00の本機に対して、DVI-A入力信号に選択切替えた場合

ASCII: S00INP+001<CR><LF>
HEX: 53 30 30 4A 4E 50 2B 30 30 31 0D 0A

例3: ID01の本機に対して、[Profile]の[Index1]に保存したパターンを呼出す場合

ASCII: S01PFL+000<CR><LF>
HEX: 53 30 31 50 46 4C 2B 30 30 31 0D 0A

1 1-3 コマンド一覧

機能概要	ファンクションコード	バリュー	初期値	備考
バーチャル IR キー	VKY			
0		000		
1		001		
2		002		
3		003		
4		004		
5		005		
6		006		
7		007		
8		008		
9		009		
POWER		010		
MUTE		011		
HDMI		012		本機では無効
VGA(DVI-A)		013		
DVI(DVI-D)		014		
YPBPR		016		本機では無効
DP		017		本機では無効
INFO		020		
RETURN		021		
MENU		022		
EXIT		023		
LEFT		024		
RIGHT		025		
UP		026		
DOWN		027		
ENTER		028		
1080P		030		
720P		031		
480P		032		
OTHER		033		
SVGA		034		

バーチャル IR キー	VKY			
XGA		035		
WXGA		036		
WXGA+		037		
4 CORNER		040		
WARP		041		
PATTERN		042		
OSD TIME OUT		043		
VIDEO WALL		044		
EDGE BLEND		045		
PROFILE		046		
HDMI B (G5 Model)		047		本機では無効
CH AB (G5 Model)		048		本機では無効
2D/3D (G5 Model)		049		本機では無効
LRID		050		
2D/AUTO		051		
3D/SBS		052		
3D/TB		053		
本機電源 ON/OFF	PWR			RANGE: 0-1
電源 OFF		000		
電源 ON		001		
カラースプロパティ調整				RANGE 0-100
明るさ	BRI	000-100	50	
コントラスト	CON	000-100	50	
色調	HUE	000-100	50	
彩度	XAT	000-100	50	
シャープネス	XHA	000-100	0	Video Color Space Only
VGA Auto Adjustment	AUT			
入力ソース切替	INP		2	RANGE: 0-4
DVI-D		000		
DVI-A		001		
Output Mode	OPM	RANGE: 0-10	4	0: 720x480
				1: 1280x720

				2: 1920x1080
				3: 800x600
				4: 1024x768
				5: 1280x800
				6: 1280x1024
				7: 1360x768
				8: 1400x1050
				9: 1600x1200
				10: 1920x1200
Horizontal Zoom	HZM	RANGE: 0-9	0	
Vertical Zoom	VZM	RANGE: 0-9	0	
Horizontal Pan	HPN	RANGE: 0-9	0	
Vertical Pan	VPN	RANGE: 0-9	0	
Overlap Left Edge	OLE	RANGE: +/-600	0	
Overlap Right Edge	ORE	RANGE: +/-600	0	
Overlap Top Edge	OTE	RANGE: +/-600	0	
Overlap Bottom Edge	OBE	RANGE: +/-600	0	
3D Input Format	3DI	RANGE: 0-2	0	0: Auto
				1: Side by Side
				2: Top and Bottom
3D Output Format	3DO	RANGE: 0-1	0	0: Left Eye
				1: Right Eye
3D 1080P24Hz	3DP	RANGE: 0-1	0	0: 1080P24HZ Output Mode Enabled
				1: 1080P24HZ Output Mode Disabled
Horizontal Keystone	HKT	RANGE: +/-15	0	
Vertical Keystone	VKT	RANGE: +/-15	0	
Pin-Barrel	PIN	RANGE: +/-7	0	
Lens Shift	LXT	RANGE: 0-2	0	0: Bottom
				1: Center
				2: Top
Rotation	ROT	RANGE: +/-7	0	
Top-Left Corner Horizontal Shift	TLX	RANGE: +/-150	0	

Top-Left Corner Vertical Shift	TLY	RANGE: +/-100	0	
Top-Right Corner Horizontal Shift	TRX	RANGE: +/-150	0	
Top-Right Corner Vertical Shift	TRY	RANGE: +/-100	0	
Bottom-Left Corner Horizontal Shift	BLX	RANGE: +/-150	0	
Bottom-Left Corner Vertical Shift	BLY	RANGE: +/-100	0	
Bottom-Right Corner Horizontal Shift	BRX	RANGE: +/-150	0	
Bottom-Right Corner Vertical Shift	BRY	RANGE: +/-100	0	
Left Edge Blending Size	LEB	RANGE: 0-800	0	
Right Edge Blending Size	REB	RANGE: 0-800	0	
Top Edge Blending Size	TEB	RANGE: 0-800	0	
Bottom Edge Blending Size	BEB	RANGE: 0-800	0	
Edge Blending Gamma	EBG	RANGE: 0.9-2.2	1.0	
Edge Blending LUT	EBL	RANGE: 0-4		0 (LUT1): Presentation
				1 (LUT2): Bright
				2 (LUT3): sRGB
				3 (LUT4): Movie
				4 (LUT5): Custom1
Edge Blending Gain	EBA	RANGE: 70-130	100	x100
Edge Blending Transition Area Offset	EBO	RANGE: +/-480	0	x10
Edge Blending Non-Transition Area Offset	EBN	RANGE: +/-480	0	x10
Edge Blending Left Shift	EFL	RANGE: +/-64	0	
Edge Blending Right Shift	EFR	RANGE: +/-64	0	
Edge Blending Top Shift	EFT	RANGE: +/-64	0	
Edge Blending Bottom Shift	EFB	RANGE: +/-64	0	

Top-Left Corner Curved Horizontal Shift	TLH	RANGE: +/-150	0	
Top-Left Corner Curved Vertical Shift	TLV	RANGE: +/-100	0	
Top-Right Corner Curved Horizontal Shift	TRH	RANGE: +/-150	0	
Top-Right Corner Curved Vertical Shift	TRV	RANGE: +/-100	0	
Bottom-Left Corner Curved Horizontal Shift	BLH	RANGE: +/-150	0	
Bottom-Left Corner Curved Vertical Shift	BLV	RANGE: +/-100	0	
Bottom-Right Corner Curved Horizontal Shift	BRH	RANGE: +/-150	0	
Bottom-Right Corner Curved Vertical Shift	BRV	RANGE: +/-100	0	
Left Edge Curved Horizontal Shift	CLH	RANGE: +/-150	0	
Left Edge Curved Vertical Shift	CLV	RANGE: +/-100	0	
Right Edge Curved Horizontal Shift	CRH	RANGE: +/-150	0	
Right Edge Curved Vertical Shift	CRV	RANGE: +/-100	0	
Top Edge Curved Horizontal Shift	CTH	RANGE: +/-150	0	
Top Edge Curved Vertical Shift	CTV	RANGE: +/-100	0	
Bottom Edge Curved Horizontal Shift	CBH	RANGE: +/-150	0	
Bottom Edge Curved Vertical Shift	CBV	RANGE: +/-100	0	
Center Point Curved Horizontal Shift	CCH	RANGE: +/-150	0	

Center Point Curved Vertical Shift	CCV	RANGE: +/-100	0	
Top-Left Corner Curved Shift Horizontal Shift	TLA	RANGE: +/-150	0	
Top-Left Corner Curved Shift Vertical Shift	TLB	RANGE: +/-100	0	
Top-Right Corner Curved Shift Horizontal Shift	TRA	RANGE: +/-150	0	
Top-Right Corner Curved Shift Vertical Shift	TRB	RANGE: +/-100	0	
Bottom-Left Corner Curved Shift Horizontal Shift	BLA	RANGE: +/-150	0	
Bottom-Left Corner Curved Vertical Shift	BLB	RANGE: +/-100	0	
Bottom-Right Corner Curved Shift Horizontal Shift	BRA	RANGE: +/-150	0	
Bottom-Right Corner Curved Shift Vertical Shift	BRB	RANGE: +/-100	0	
Front Left Edge Mask Size	LEN	RANGE: 0-250	0	
Front Right Edge Mask Size	REN	RANGE: 0-250	0	
Front Top Edge Mask Size	TEN	RANGE: 0-200	0	
Front Bottom Edge Mask Size	BEN	RANGE: 0-200	0	
Rear Left Edge Mask Size	LEM	RANGE: 0-250	0	
Rear Right Edge Mask Size	REM	RANGE: 0-250	0	
Rear Top Edge Mask Size	TEM	RANGE: 0-200	0	
Rear Edge Mask Size	BEM	RANGE: 0-200	0	

Language	LNG	RANGE: 0-2	0	0: English
				1: Simplified Chinese
				2: Traditional Chinese
Reset Settings	RXT	RANGE: 1-3		1: Reset All Settings
				2: Reset Video Wall Settings
				3: Reset Anyplace Settings
Button Repeat Rate	BRR	RANGE: 0-2	1	0: Repeat Rate Off
				1: Repeat Rate Default
				2: Repeat Rate Slow
Menu Time Out Time	MTO	RANGE: 0-60	30	0: Menu Time Out Off
				60: Menu Time Out After 60 Seconds
Audio Mute	MUT	RANGE: 0-1	0	0: Mute Off
				1: Mute On
Grid Pattern	PTN	Range: 0-4	0	0: Pattern Off
				1: White Grid Pattern
				2: Red Grid Pattern
				3: Green Grid Pattern
				4: Blue Grid Pattern
Profile Save	PFX	RANGE: 0-4		0: Index 1
				1: Index 2
				2: Index 3
				3: Index 4
				4: Index 5
Profile Load	PFL	RANGE: 0-4		0: Index 1
				1: Index 2
				2: Index 3
				3: Index 4
				4: Index 5
Logo Time Out Time	LTO	RANGE: 0-60	10	
Orientation	ORI	RANGE: 0-5	0	0: Normal
				1: 90 Degrees
				2: 270 Degrees

				3: Horizontal Mirror
				4: Vertical Mirror
				5: Horizontal & Vertical Mirror

1 2 [製品仕様]

入力端子※1		DVI-I メス x 1、 3.5mm ステレオミニジャック x1、電源ジャック x 1
出力端子※2		DVI-D メス x 1、 DVI-D メス x1 (ループアウト端子)、 3.5mm ステレオミニジャック x1
制御端子		D-sub9 ピンメスx1(RS-232C) 3.5mm IR ジャックx1
HDCP コンテンツ		再生可 (HDCP2.2 は不可)
動作環境温度/ 保管環境温度		0～45℃/-20～60℃
動作環境湿度/ 保管環境湿度		0～85% (結露なきこと)
認証		FCC Class A、CE
最大 解像 度	HDMI ソース 入力時	3840x2160 @30Hz, 3840x1080 @60Hz
	DVI、VGA ソース入力時	1920 x 1200
	出力	1920 x 1080p、1920 x 1200
入出力 遅延		20ms 以下
電源/最大消費電力		DC12V、3A / 9.44W
外形寸法		幅 225mm x 高さ 36mm x 奥行き 160mm (突起物含まず)
重量		1kg

※1 MHL 変換を要するモバイル端末の入力信号は、動作保証外です

※2 ループアウト端子からの出力は、1920x1080p までサポート (4K 出力不可)